



クラブ訪問

258

「悔しさをばねに日々前進」

下総みどり学園野球部

私たち「下総みどり学園野球部」は7年生7人、8年生9人、9年生11人の計27人で、放課後と休日に学校のグラウンドで活動しています。

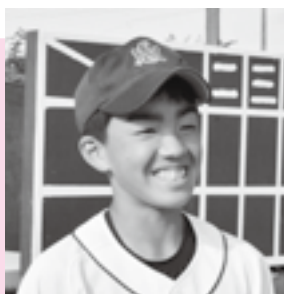
練習は、キャッチボールやバッティングといった基本練習をはじめ、監督からのノックを受ける守備練習などを行っています。また休日には、練習試合を行い、実戦経験を積むとともに、チームとしての課題を洗い出しています。



ミートポイントを意識して



ボールをよく見て丁寧に



やまが まさのり
山賀 真典 部長(9年生)

部長として練習の質を上げられるよう、積極的に意見を出すことを心掛けています。

部の合言葉は「向上心」。常に昨日の自分よりうまくなることを目標にグラウンドに立つようになっています。昨年の県大会では思うような結果を残すことができません悔しい思いをしました。その悔しさをばねに、より強いチームに成長するための努力をしています。試合での反省点や課題を自ら見つけ、それを克服するためにはどのような練習が必要なのか、部員同士で積極的に意見を出し合い、自分たちで考えて、みんなの意見を練習メニューに反映させています。その結果、練習試合ではうまくいかなかった連携プレーが、大会ではスムーズな動きで対応できるようになってきているなど、チームとして強くなっている実感があり、7月に行われた印旛都市総合体育大会では優勝することができました。

今年の目標は県大会優勝です。これからも向上心に胸に、前向きに練習に取り組んでいきます。

なかまと一緒に

256

「柔らかい音色を届ける」

アンダルーサ



お互いにアドバイスし合う仲間



タイミングを合わせて



丁寧に弦を押さえる

私たち「アンダルーサ」は、毎週火曜日に公津公民館で活動しているクラシックギターのサークルです。

クラシックギターの柔らかい音色で、クラシック・ポピュラー・童謡などのさまざまなジャンルの曲を演奏しています。活動は個人練習を30分間行っただけ、全員での合奏練習を行っています。個人で演奏している時はうまく弾けていると思っても、メンバーで合わせて演奏すると、ちょっとしたタイミングの取り方の違いから、音が合わないことが多々あります。そのような時は先生が手本となる間で弾いたり、楽譜を分かりやすく説明したりして丁寧に教えてくれるので、少しずつメンバーの音が合っていきます。修正しながら演奏を仕上げていく過程も楽しみの一つです。そして、みんなの音がきれいに重なった合奏ができた時は達成感があり、個人とサークルの成長を実感することができます。

練習の成果は公民館まつりなどで発表しているほか、市外での活動も行っています。発表日が近づいてくると、持ち時間に収まるようにタイムを計りながら練習していて、納得できるまで何回も繰り返すので時間が足りないほどです。また、高齢者施設で演奏することもあり、そこでは演奏に合わせて自然と合唱してくれることも。施設の職員からは「みんな楽しみに待っているんですよ」と言ってもらえて私たちも温かい気持ちになります。聞いている人も演奏している人も幸せになれる音楽をこれからも続けていきたいと思えます。

スクスクのびのび

520



ふじもと こまち
藤本 小葉ちゃん

笑顔の愛らしい元気な女の子♪寝返りもできるようになりました!



といち しゅうや
辻市 柊哉くん(左)・燈哉くん(右)

2歳差兄弟♥毎日元気いっぱい!これからも仲良くね!

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法
- 応募先
- 問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ。専用フォーム(<https://logoform.jp/f/zXEWw>)からも応募できます
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp(写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報課 ☎20-1503



専用フォーム